

2014年2月5日

< 報道各位 >

株式会社ジェーシービー
株式会社ジェーシービー・インターナショナル

JCB、ラオスでクレジットカード発行
～ 急成長するメコン経済圏で、JCBブランドの早期シェア拡大へ ～

株式会社ジェーシービー(本社:東京都港区、代表取締役兼執行役員社長:川西 孝雄)および海外業務を行う子会社、株式会社ジェーシービー・インターナショナル(本社:東京都港区、代表取締役社長:三宮 維光)(以下、2社合わせて「ジェーシービー」)は、ラオス人民民主共和国(以下:ラオス)の大手商業銀行であるPhongsavanh Bank Limited(以下:ポンサバンバンク)との提携により、ラオスのカード発行市場に進出し、本日2014年2月5日(水)より、同行を発行主体とするJCBクレジットカードの会員募集を開始します。

ラオスでの発行開始により、JCBの海外発行国・地域数は16カ国・地域となり、メコン経済圏5カ国(タイ、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム)のうち3カ国(タイ、ベトナム、ラオス)でJCBカードが発行されることになります。今後、ジェーシービーは、他の金融機関との提携も拡大し、早期にブランドシェア拡大を目指します。

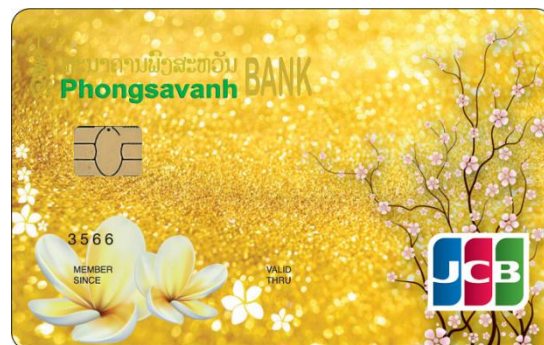
ラオスはメコン経済圏の中央に位置し、同圏で最も高い経済成長率を誇り、2013年2月には世界貿易機構(WTO)へ正式加盟、さらに、日系製造業の生産拠点設立の活発化などにより、今後、一層の発展が見込まれています。

また、2015年以降に創設される予定の「ASEAN共同体」により、ヒト・モノ・サービスの流れがボーダーレス化すると考えられており、ラオスでのJCBカードの発行開始は、メコン経済圏全域でのJCBのカード発行や加盟店網の拡大に繋がることが期待されます。

現在、ジェーシービーは、アジアの新興経済圏であるメコン経済圏5カ国のカード市場発展の可能性に注目し、それぞれの国の現地大手金融機関との提携を通して、JCBカードの加盟店網を拡大しています。現地消費者向けのJCBカード発行についても、同圏5カ国の人口が合計2億4千万人と、新興経済国と称されるインドネシア(2億4千万人)、ブラジル(1億9千万人)と並ぶ市場規模であることに注目し、タイで2社、ベトナムで4社の大手金融機関と提携し、‘日本’をテーマにした優待や特典を提供するなど、積極的に会員基盤を拡大しています。



スタンダードカード



ゴールドカード

今後もJCBおよびJCBIIは、世界の銀行や金融機関との提携を拡大し、アジアを中心としたJCBブランド会員基盤の増強や、全世界での加盟店網の拡充に努めてまいります。

以上

<ご参考> ※カッコ内は、2013年2月5日時点の提携社数

1 メコン経済圏におけるJCBカード発行について

タイ	1990年～ (2社)
ベトナム	2011年～ (4社)
ラオス	2014年～ (1社(Phongsavanh Bank))

2. このたびの「Phongsavanh/JCBクレジットカード」について

- 発行会社: Phongsavanh Bank Limited
- 発行開始: 2014年2月5日(水)
- 特徴: JCBブランドのクレジットカード(一般、ゴールドの2券種)。世界のJCB加盟店で利用可能。本カードの発行に合わせて、ラオス現地の人気加盟店(レストラン、スパなど)約25社で、全てのJCBカード会員を対象とした優待割引を実施(2014年2月～6月)。日本料理レストランや日本製の楽器店、化粧品販売店などとも連携し、‘日本’を前面に押し出した優待割引となっています。

注:

人口統計は、The International Monetary Fund(IMF)2012年の統計を参照しています。